■ iTraceトレーサビリティシステム

iTrace Technology

■トレーサビリティ を導入する為には

トレーサビリティを導入する際に 最も重要となるものは何でしょう か。それはトレーサビリティ・シ ステムの核となる情報、即ちすべ ての製造工程の情報をどのような 手段で確保するかということで す。工程の中には情報を取得する 術の無い工程が存在するかもしれ ません。また、情報の取得が可能 でも、トレーサビリティ管理を行 うための、情報の切り分け(ロット 分割) や、取得のタイミングを考 慮しなければなりません。このよ うにすべての工程において情報確 保のための手段を決定する事が必 要です。そして、この情報確保の 手段をきめ細かく取りまとめる事 によって、より精度の高いトレー サビリティを実現する事が可能と なります。

■導入のねらい

- ・顧客に対して自社製品の安全性 をアピールし、販売促進に繋げ る。
- ・手作業で行っていた部分を自動 化し、迅速な遡及と追跡を実現 する。
- ・原料・製品など、物の移動情報を把握する。
- ・膨大な情報をデータベースに よって一元管理する。
- ・他システムとの連携を図り、自動化による管理コストの低減を図る。



目次

トレーサビリティを導入する為には.1

導入のねらい.2

既存システムとの連携.3

オープン化されたシステムの利点.4

システム構成図.5

カスタマイズ.6

詳細リスト.7

iTrace を使った既存システムとの連携。

システムを導入するにあたって重要となるのは、導入コストもさることながら、その導入効果です。規模の大小に関わらず、その導入コストに見合う効果を得られるか否かという点では、システムを採用する担当者は熟慮を重ねている事と思います。今回、御紹介するトレーサビリティシステム「iTrace」は、お客様のご利用環境に併せた運用画面や帳票のカスタマイズ、導入サポートなど、システムの導入に必要な各要素に加え、お客様独自のカスタマイズを可能とするソフトウェア仕様書を含んだ新しい形のトレーサビリティシステムです。

「iTrace」を使えば、付属のソフトウェア仕様書「外部インターフェイス仕様書」に沿って、既に稼働している既存のシステムともシームレスに統合する事が可能です。また、導入に関するコンサルティングを受けながら、システムの導入を進める事が出来、より精度の高いトレーサビリティを実現する事が可能となります。

【iTrace 製品構成】



[iTrace software]



[iTrace software + Hardware]

オープン化されたシステムの利点

従来のシステムでは、システムの仕様が開発業者の独自仕様になっており、さらに、保守作業はシステム開発をした業者以外に委託できないという弊害がありました。そこで、クライアント・サーバー方式やソフトウェアの仕様提供を通じて、他のシステムとの連携をシームレスに実現出来るオープンシステムとして幅広く利用して頂けるようシステムを構成致しました。

PACIFIC SCIENCE

バリフィック ちょうこな 磁気合む

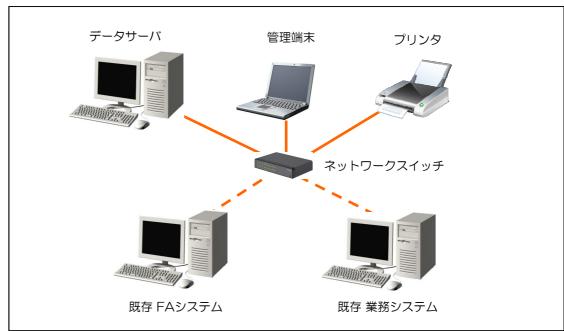
〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビルディング URL: http://pacific-science.co.jp / TEL: 03-3546-8080(代)



■ カスタマイズ

お客様の御要望に合わせて、ハードウェア構成やアプリケーションのカスタマイズにも柔軟に対応致します。また、専用回線やVPN等による遠隔閲覧機能なども承ります。

■ システム構成図(参考例)



iTrace Technology

■ 詳細リスト

区分	項目	備考
os	Windows Server 2008R2(5CL)	プリインストール版
データベース	SQL Server 20xx Standard	
トレーサビリティ・ソフトウェア	PCアプリケーションソフトウェア	
	基本データベース	
	基本データベース処理ソフトウェア	
	基本ファイル転送処理ソフトウェア	
	外部インターフェース処理ソフトウェア	FAシステムなどの外部連動に必須。
	クライアントライセンス(5CL)	
	マスタデータ作成	*1
	表示項目カスタマイズ	*1 各工程の表示カスタマイズに対応致します。
	帳票カスタマイズ	*1 各フォーマットのカスタマイズに対応致します。
ドキュメント	取扱説明書	
	外部インターフェース仕様書	FAシステムなどの外部連動に必須。
	データベース仕様書	
サポート	システムセットアップ	*1
	設置取付·屋内配線工事	*1
	メールサポート	
	電話サポート	
	現場サポート	*1
	総合コンサルティング	*1 基本設計、カスタマイズ、FA取合設計(総合仕様作成)
	定期メンテナンス	*1
ハードウェア	サーバ・管理端末PC・UPS・HUB・プリンタ	*1

*1 購入時選択となります。



PACIFIC / NSDAYS TABLE TO THE PACIFIC TO THE PACIF

本社 : 〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-1

南海東京ビルディング

URL: http://pacific-science.co.jp E-mail: psccg@pacific-science.co.jp

担当 : 鈴木、星野

電話 : 03-3546-8080(代) FAX:03-3546-8188